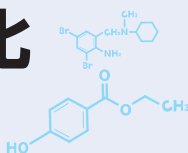


〔根拠からよくわかる〕

注射薬・輸液の 配合変化 Ver.2



目次

改訂の序	赤瀬朋秀
初版の序	赤瀬朋秀
Color Graphics (巻頭カラー)	10

第1章 はじめに

赤瀬朋秀

1 なぜ配合変化は難しく取っつきにくいのか	18
2 配合変化を予測することの重要性	21

第2章 配合変化概論

湯本哲郎, 青木光夫

1 配合変化 (Compatibility) とは	26
2 配合変化の捉え方	28
3 配合変化の主要因	30
4 混合可否の判断基準	38
5 配合変化の回避方法	39
● 第2章の問題	42

第3章 pH依存性配合変化

湯本哲郎, 青木光夫

1 pH依存性の配合変化とは	44
2 pH変動試験とは	47
3 pH変動スケールの活用方法①	53
4 pH変動スケールの活用方法②	57

5	pH変動スケールの活用方法③	60
6	臨界点 pHとは	62
7	滴定酸度 (Titratable acidity) とは	64
8	pH依存性配合変化を生じやすい薬剤の特徴	66
●	第3章の問題	69

第4章 pH非依存性配合変化

湯本哲郎, 青木光夫

1	pH非依存性 (pH independent) の配合変化	72
2	イオン反応 (沈殿反応, 製剤の安定化への影響)	74
3	メイラード反応 (Maillard reaction)	79
4	溶剤の希釈と過飽和	82
5	溶解度と析出	86
6	コロイドの反応	89
7	スタッキング現象	92
8	添加物による配合変化	94
9	光による影響	98
●	第4章の問題	102

第5章 医療機器との相互作用

1	溶出・吸着・収着	今浦将治	107
2	ポリカーボネートのクラック (破損)	今浦将治	116
3	輸液フィルターにおける配合変化	今浦将治	122
4	医療機器の選定にあたって	菅野 浩	129
●	第5章の問題		135

第6章 配合変化を考察するためのDI

舟越亮寛

1	企業提供資料, 代表的書籍, 文献の収集と活用	137
2	データベースの作成と活用 (薬剤ベース, 疑義照会ベース)	142
3	医療スタッフへの情報提供	148

4 医療スタッフへの教育（薬学生実務実習を含む）	152
● 第6章の問題	158

第7章 配合変化を回避するための手技やルート設計 樋島 学

1 注射薬の混合方法と特徴	159
2 調製手順の設計	169
3 配合変化に関連したプリアボイド報告	175
● 第7章の問題	178

第8章 臨床活動と配合変化 今浦将治

1 チーム医療（ICT、NST）・病棟活動時のチェック事項（ルート観察など）	180
2 手術室、ICUにおける注射薬の運用と薬剤師業務の実践	185
● 第8章の問題	199

第9章 医療安全と配合変化 百 賢二，濃沼政美

1 医療における過失とは？	201
2 注射薬の医療安全	203
3 注射薬配合変化による医療事故	209
4 医療安全と配合変化	211
● 第9章の問題	213

第10章 実務実習事前学習における注射薬の配合変化に関する教育 中村 均

	214
解答・解説	228
索引	242